

積水化成品工業株式会社

東京都新宿区西新宿2-7-1 〒163-0727
小田急第一生命ビルTel. 03-3347-9711
ir_pr@sekisuikasei.com

www.sekisuikasei.com

2021年4月9日

積水化成品工業株式会社(本社:大阪市北区西天満2-4-4 社長:柏原正人)の、熱可塑性エラストマー発泡体の植物由来グレード「エラストイル BIO」が、バイオマスマークを取得しました。

エラストイル® BIO バイオマスマークを取得し販売拡大

1. 背景

「エラストイル」は、熱可塑性エラストマー発泡体です。軽量性、高反発性、クッション性など優れた機械的特性を備えており、ランニングシューズのミッドソールなどに採用されています。

この度、サステナビリティに対する取り組みの一環として、植物由来グレード「エラストイル BIO」のバイオマスマーク認証取得^{※1}を完了しました。

2. 特長

- ① トウゴマを原料とした植物由来素材を使用しています。(バイオマス比率45% バイオマスマーク認定番号190138)
- ② 従来品(石油由来)と比べ、30%の軽量化と10%の反発性向上に成功しました。
- ③ 従来品(石油由来)と比べ、繰り返し圧縮(10万回)後の変形に対する復元率が30%向上しました。



エラストイル BIO



採用例:ランニングシューズ

3. 今後の展開

サステナビリティと機能性を高次元で両立した「エラストイル BIO」のパフォーマンスが評価され、リーボックが2021年4月に販売する高機能ランニングシューズ「Floatride Energy Grow」および、新フィットネストレーニングシューズ「NANO X1 Vegan(ナノ エックスワン ヴィーガン)」に採用されました。積水化成品グループは、「環境リーディングカンパニー」を目指し、従来から注力している3R活動(Reduce、Reuse、Recycle)に、2R(Replace、Re-create)を加えた「SKG-5R」を推進しています。「エラストイル BIO」は、石油由来から植物由来の素材に置き換えた「Replace」の一例であると共に、発泡技術による原材料の省資源化「Reduce」で環境負荷低減を実現できることから、当社の環境貢献製品(サステナブル・スタープロダクト)と位置付けています。今後も、ヘルスケア用途をはじめとする幅広い分野での展開を図り、持続可能社会への貢献に努めていきます。

※1 バイオマスマークは、生物由来の資源(バイオマス)を活用し、品質および関連法規、基準、規格などに合致している環境商品に付与できるマークです。環境効果を可視化して、バイオマス度の下限値を10%とし、認定製品に含まれるバイオマス割合(乾燥重量比)を表示しています。

※2 Reebok サステナビリティ特設サイト URL: <https://reebok.jp/sustainability>